

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 25 日 作成  
 21年度決算把握後 平成 22 年 月 日 作成

事務事業名		国民健康保険予算編成事務事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	健康福祉部	課長名	中山 輝一郎
	施策	15	健康づくりの推進	所属課	健康づくり推進課	担当者名	澤田 勝矢
	基本事業	46	保険医療制度の健全な運営	所属班	国保年金班	(内線)	2161
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	国民健康保険法
	10						成果優先度評価結果 11 コスト削減優先度評価結果 -
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 S.33 年度) 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国民健康保険運営に必要な額のうち拠出金及びその他の予算編成事務。</li> <li>国民健康保険制度の開始により。</li> <li>医療制度改革により20年度から大幅に制度が変わり、75歳以上が後期高齢者医療に移行した。</li> </ul>
【業務の流れ】	必要額を積算し予算編成する。
【主な予算費目】	01-01-01一般管理費、03-01-01後期高齢者支援金、03-01-02後期高齢者関係事務費拠出金、04-01-01前期高齢者納付金、04-01-02前期高齢者関係事務費拠出金、05-01-01老人保健医療費拠出金、05-01-02老人保健事務費拠出金、06-01-
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	国民健康保険制度で定められた拠出金等である。またこのことについての意見等は出ていない。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動) (DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
21年度予算編成作業	22年度予算編成作業
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標	(単位)
⇒ ア 予算額	千円 イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
国民健康保険特別会計	⇒ ア 予算額 千円 ⇒ イ 年度末被保険者数 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
国民健康保険制度の運営ができる。	⇒ ア 単年度収支 千円 ⇒ イ
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 単年度収支額が国民健康保険制度の適正な運営ができていないかを計る指標となる。21年度の実績見込並で設定した。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込		
④ 活動指標	ア	千円	5,251,817	5,179,229	4,995,048	5,239,249	5,112,657	5,110,000	5,110,000		
	イ										
⑤ 対象指標	ア	千円	5,251,817	5,179,229	4,995,048	5,239,249	5,112,657	5,110,000	5,110,000		
	イ	人	17,164	13,359	13,650	13,467	13,500	13,500	13,500		
⑥ 成果指標	ア	千円	-24,749	-46,730	-120,722	36,700	-40,000	-40,000	-40,000		
	イ										
投資 入 量	事業 内 訳	国庫支出金	千円	427,204	377,665	356,507	391,485	350,007	350,000	350,000	
		都道府県支出金	千円	92,666	74,443	76,153	68,084	68,065	68,000	68,000	
		地方債	千円								
		その他	千円	558,868	723,826	778,551	883,763	831,571	831,000	831,000	
		繰入金	千円		12,215	17,588	15,348	16,240	16,000	16,000	
		一般財源	千円	610,176	245,878	276,559	145,497	228,517	228,000	228,000	
		(A) 事業費計	千円	1,688,914	1,434,027	1,505,358	1,504,177	1,494,400	1,493,000	1,493,000	
(A)のうち指定経費	千円	1,688,914	1,434,027	1,505,358	1,504,177	1,494,400	1,493,000	1,493,000			
(A)のうち時間外、特勤	千円										
人件 費		正規職員従事人数	人	5	5	5	5	5	5		
		延べ業務時間	時間	880	1,710	1,800	1,610	1,800	1,800	1,800	
		(B)人件費計	千円	3,494	6,840	7,164	6,408	7,164	7,164	7,164	
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,692,408	1,440,867	1,512,522	1,510,585	1,501,564	1,500,164	1,500,164		

総トータルコスト 全体計画 ~ 年度	0
(期間限定複数年度のみ記載)	0
	0

合志市

事務事業名	国民健康保険予算編成事務事業	所属部	健康福祉部	所属課	健康づくり推進課
-------	----------------	-----	-------	-----	----------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

### (1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可

- 廃止     休止     目的再設定     事業統廃合・連携     事業のやり方改善(有効性改善)  
 事業のやり方改善(効率性改善)     事業のやり方改善(公平性改善)  
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)

### (2) 改革・改善による期待成果

(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持			
	低下			

### (3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策